

メゾンオリスが開店しました。

独立したスイス時計会社はスイスのバーゼルにブティックをオープンすることを発表しました。



スイス時計会社オリスは 2016 年 12 月に初のブティックをオープンしました

数少ないスイスの独立時計会社の一つであるオリスは、スイスの都市バーゼルの **22 Barfusserplatz** に”メゾンオリス”をオープンすることを嬉しく思っています。新しいブティックは有名なジュエラーである”Seiler”と共同で運営する予定で、オリスとオリス時計の他に類を見ないような体験をお客様に提供します、

2階建てブティックは、オリスの仲間や時計愛好家のミーティングポイントになるようデザインされています。訪問者はオリスの歴史、人々、時計を疑似体験でき、全てのオリスコレクションをじっくりと見ることが出来ます。

”時計製造を取り戻す”というオリスの先駆的ミッションの中で始めて製造されたキャリバー**111**と**112**の購入も可能です。この**2**つの時計は約**40**年ぶりにオリスがデザインした産業生産ムーブメンを搭載しています。

バーゼルはオリスブティックの場所として自然な選択でした。オリスは**110**年以上に渡ってバーゼル地域を本拠地としています。”最良の時計を最良の価格で提供する”というスローガンのもと、**1904**年からバーゼル近くのヘルシュタインという町で時計製造を開始しました。

”メゾンオリス”は街の中心部にある魅力的な **Barfusserplatz** の角にあります。ビルは歴史的な雰囲気に含まれ、その場所に相応しく、素晴らしいスイスの伝統の象徴になっています。建造されたのは**1299**年に遡り、**13**世紀のバーゼルブルジョアジーのスタイルです。未だに美しく、歴史的な壁と天井画はオリスが大事に守りました。オリスはこの歴史的に非常に重要な建物に次のチャプターを描けることを誇りに思っています。”メゾンオリス”は設立のスペシャリストであるバーゼルリテイラーのアレクサンダー・ザイラーとのパートナーシップ無しでは成し遂げられませんでした。ザイラー氏は時計産業に長年の経験があり、オリスは彼のフレンドシップとこのプロジェクトに対する情熱にとっても感謝しています。

オリスの社長であるウーリックW.エルゾックにとって、”メゾンオリス”は特に誇らしい瞬間でした。”バーゼル出身として、この街にオリス発のブティックをオープン出来たことを嬉しく思います”と彼はコメントしています。”メゾンオリス”は素晴らしくエキサイティングなプロジェクトであり、オリスの新旧の友人を招き、オリスの世界に足を踏み入れる事が出来ます。私達の全ての時計コレクションを体験する機会があり、オリスの長く誇らしい歴史を学ぶことも出来ます。このような場所は世界のどこを探してもありません。